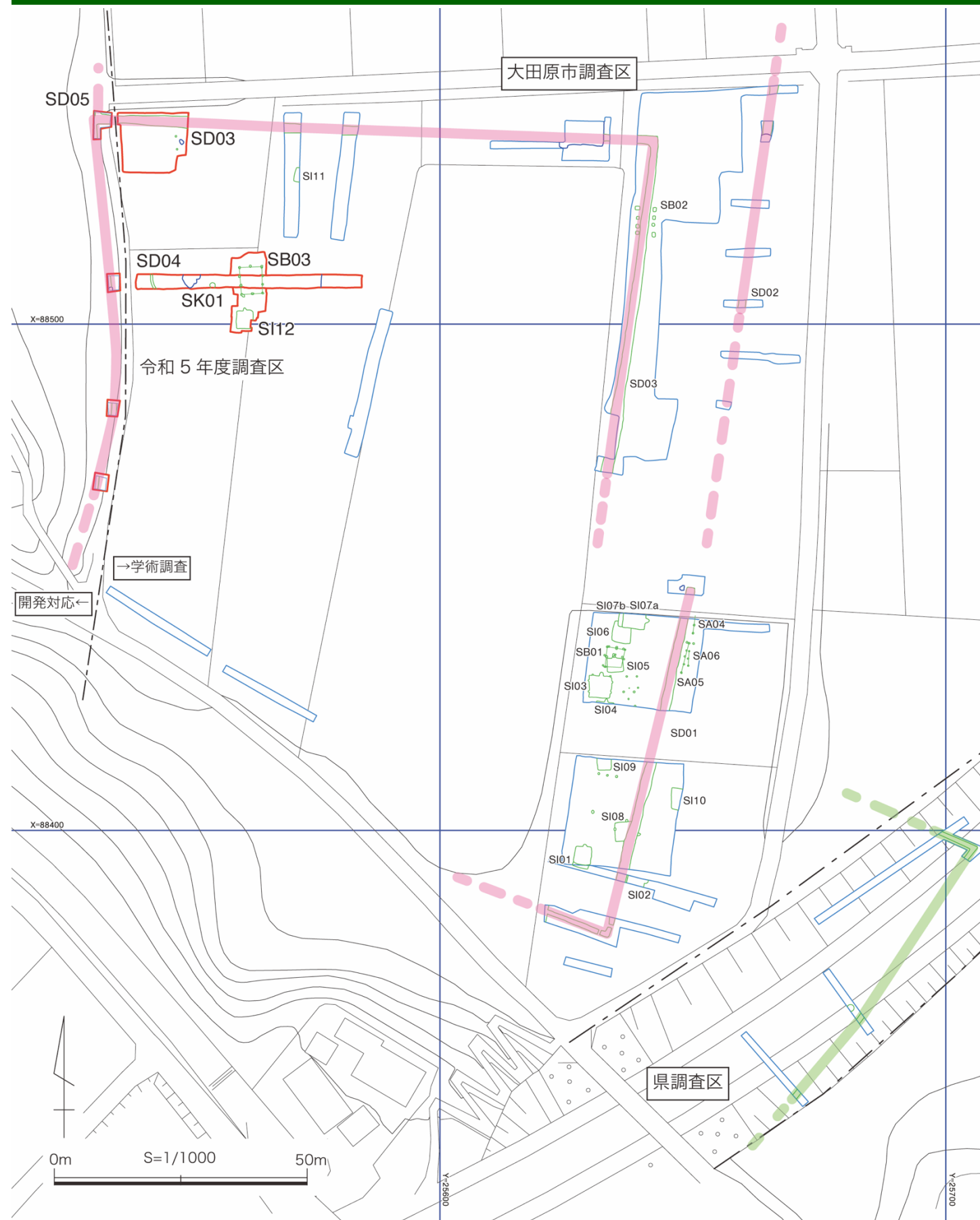


(地図は縮尺 1/75000、地理院タイル及び栃木県森林資源データ(2021・2022 年計測)を下図に作成したもの)



● 発掘調査の進捗状況



今年度、本遺跡では2つの発掘調査を行っています。(上図の赤枠範囲内)

- 学術目的 : 11/3(金・祝)の現地説明会で見学できる範囲、9/11(月)より表土掘削開始
- 開発対応 : 配水管計画に伴い、10/11(火)・12(水)に調査した範囲

● 遺構毎の調査状況

SD03 掘削完了状況(東から)



溝の幅は最大約 2.3m。現代に削平される前は3m 程の幅があったと考えられる。

SD03 遺物出土状況(南西から)



出土遺物は少なく、溝が半ば埋まった後の高い場所から出土したことが多い。

SI12 遺物出土状況(北西から)



一辺 3.5m ほどの正方形に近い形の竪穴建物跡。北側半分を掘削して調査。

SI12 遺物出土状況(南西から)



カマド(写真左奥)の前面を中心に遺物が出土。破壊されたカマドの破片も多量に出土している。

SI12 鉄製紡錘車出土状況



竪穴建物の北西隅、床面より 30cm ほど高い場所から水平に出土。

SB03 調査状況



南北 4 本、東西 3 本の計 10 本柱からなる掘立柱建物跡。